海外日本人サポート（20）

藤田幸久

性同一性障害者の手術強制は違憲、国籍はく奪法は合憲

9月28日最高裁の第一小法廷は、国籍はく奪条項違憲訴訟の上告を棄却しました。国籍法11条1項によって、外国籍を取得したとたんに日本国籍が自動的に奪われます。その結果、日本国内にいながら日本国籍を失った人、海外在住で日本国籍を失った人、国籍を失ったことを知らずに日本に帰国して不法滞在外国人とされた人、海外在住日本人で日本国籍を失いたくないために現地に帰化できない人などが多く存在します。必要に駆られて外国籍を取得した南部陽一郎、中村修二、眞鍋淑郎などのノーベル賞受賞者も日本国籍をはく奪されました。

他方、最高裁大法廷は10月25日「性同一性障害の人が戸籍上の性別を変更するには生殖能力をなくす手術を受ける必要があるとする法律」は、「意思に反して体を傷つけられない自由を制約しており、手術を受けるか、戸籍上の性別変更を断念するかという過酷な二者択一を迫っている」として憲法違反との判決を下しました。

この二つの訴訟に関する判断の枠組みは、原告弁護団の仲晃生弁護士によれば以下のように全く同じです。①懸念される問題が生じることは極めてまれ。②代替手段がある。③問題が起きていない。④問題が起きるとは考えられない。⑤制約の必要性の低下。⑥合理的関連性の消滅。⑦過酷な二者択一。⑧制約を課さない国の増加。

にもかかわらず、性同一性障害者の手術強制は憲法違反で、国籍強制はく奪は合憲というのはあまりに矛盾します。

原告側は、10月26日①多くの学者が国籍法11条は違憲であることを指摘している。②最高裁で判断が示されたことのない重要な憲法上の争点を含む。③裁判所法10条によれば大法廷で審理すべきにもかかわらず小法廷で門前払いのように棄却した。④憲法上の重要な争点についての判断から逃げた。との推論から、最高裁判所に再審の訴えを起こしました。

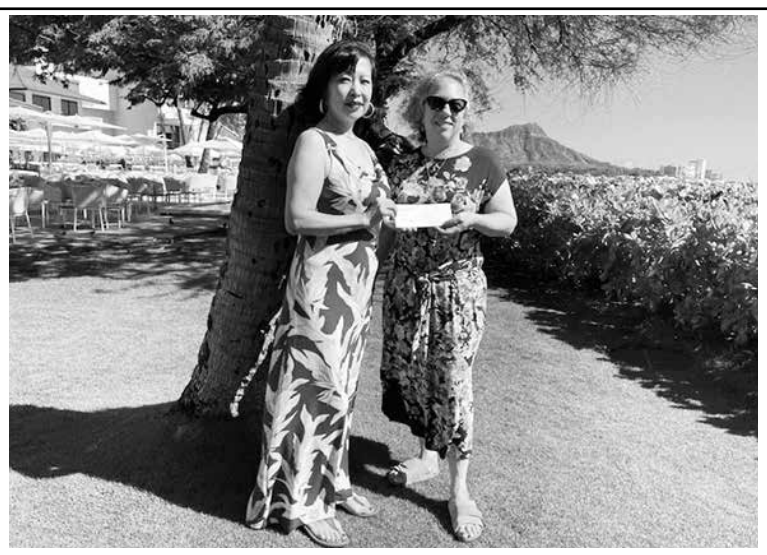
6月にLGBT支援法をG7諸国の中で最後に成立させた日本でも、やっと性同一性障害者の手術強制憲法違反が確定しました。

多くの海外日本人を守ることは日本の国益であり、国籍はく奪条項を変えるために、今こそ国会と国民が声を高める時です。

ふじた・ゆきひさ＝慶大卒。世界的な道徳平和活動MRAや難民を助ける会で活動した初の国際NGO出身政治家。衆議院・参議院議員各二期。財務副大臣、民主党国際局長、民進党ネクスト外務大臣、横浜国立大講師等歴任。アメリカ元捕虜（POW）の訪日事業を主導。現在国際IC（旧MRA）日本協会会長。岐阜女子大特別客員教授。

マウイ島に寄付

NY日本人美術家協会 NY日系ライオンズと共に



マイヤーズ会長に寄付を手渡すNY日系ライオンズの新谷さん（左）

ニューヨーク日本人美術家協会（JAANY、松田常葉会長）は8月31日から9月14日まで開催した第51回年次展覧会で8月に発生したマウイ島山火災による被災者救援のため売上作品価格の50%を寄付に充てるチャリティ小作品展を併設。作品展で集まった寄付金835ドル50セントとNY日系ライオンズクラブ（三木伸夫会長）からの寄付を合わせた3000ドルが10月24日、NY日系ライオンズクラブを通じてハワイ・ライオンズ・ファウンデーションに寄付された。同ファウンデーションはライオンズクラブ国際協会50地区（ハワイ諸島）を統括、支援金受付窓口となり直接被災地に物資支援を行っている。寄付の小切手は、ハワイホノルルでNY日系ライオンズクラブ新谷佳子会員から同ファウンデーションのリンダ・ロス・マイヤーズ会長に手渡された。

今年のJAANY展覧会

55万人他州へ転出

NYの人口24万人減少

米国勢調査局は10月19日、2022年度の人口移動に関するデータを公表し、昨年は54万5498人のニューヨーカーが他州に移住したことがわかった。

移住先はフロリダ州が9万1201人と最も多く、次いでニュージャージー、コネチカット、ペンシルベニア、テキサス、カリフォルニア州となっている。NY州に転入したのは約30万1000人で、同州の人口は約24万4000人減となった。

シエナ大学研究所が今年4月に公表した調査結果によると、ニューヨーク州在住者の30%が移住を希望しており、理由としてパンデミック以降の高額な住居費や税金、政治情勢、犯罪をあげている。人気移住先のうち、フロリダとテキサス州は所得税が非課税となっている。

ワンピース感謝祭パレードに初登場！

今年もメーシーズ主催の感謝祭パレードが11月23日（木）午前9時から正午まで、マンハッタンで開催される。ルートは西77丁目のセントラルパークウエストをスタートし、59丁目コロンバスサークルを左折、6番街を南下し34丁目にあるメーシーズデパートまでパレードする。

今年はネットフリックスで実写版ドラマが全世界配信された日本のアニメ「ワンピース」の主人公ルフィ＝写真＝が初登場。高さ50フィート（約15メートル）、長さ43フィート（約13メートル）の大きさで、海賊王を目指す麦わらの一味の大胆不敵な船長が感謝祭のニューヨークに現れる。そのほかピカチュウやドラゴンボールの悟空、ボーイスカウトの格好をしたビーグルスカウト・スヌーピー（新登場）やスポンジ・ボブなど22の巨大バルーン、セサミストリートやサンタクロースが乗った28のフロート、マーチングバンドやピエロが行進する。雨天決行。テレビ中継はNBCにて放映。詳細は公式サイト https://www.macys.com/s/parade/

銃乱射の犯人遺体で発見

メーン州で31人死傷の惨事

メーン州ルイストンで10月25日に起きた銃乱射事件の容疑者の遺体が27日、ルイストンから約13キロ離れたアンドロスコギン郡にあるリスボン・フォールズの川の近くの雑木林で発見された。頭部に銃弾を受けた痕があり、自殺とみられる。

ロバート・カード容疑者（40）の捜索は2日間にわたって行われ、住民に屋内退避命令が出され、学校や企業が一時閉鎖されたりする事態になっていた。

事件は25日午後7時少し前に発生。ルイストンのボーリング場、ジャストインタイム・レクリエーションでカード容疑者が自動小銃を乱射し、ボーリングを楽しんでいたアロン・ヤングさん（14）とビルさん（44）親子や、日頃からボーリングを子どもたちに教えていたボブ・バイオレットさん（76）ら7人（女性1人と男性6人）が殺された。最初の通報は午後6時56分で、90秒ほどで近くの射撃場にいた私服警官4人が到着したが容疑者はすでに逃走していた。制服警官が到着したのは通報から約4分後だった。

ボーリング場からの最初の通報から12分後の午後7時8分、今後は車で7キロほど離れたスキーメンジーズ・バー&グリル・レストランで男が乱射しているとの通報があった。8人がほぼ即死、3人が搬送先の病院で死亡が確認された。カード容疑者は警察が到着する前に逃走した。

この事件では14歳から76歳までの計18人（男性16人、女性2人）が死亡し、13人が負傷した。死亡者のうち4人、負傷者のうち2人は聴覚障害者だった。当初、死者は22人との報道もあったが後に訂正された。

翌26日、警察がカード容疑者の親族の自宅を包囲し、4時間にわたって投降などを呼び掛けたが、姿は確認できずに終わった。事件直後に隣町リスボンでは容疑者が逃走に使ったとみられる車が見つかっていた。自殺する可能性があるとして27日は川の捜索もしており遺体発見に至った。

メーン州銃乱射事件で上川外相お見舞い発出

10月25日にメーン州ルイストンで発生した銃乱射事件を受け、26日に上川陽子外務大臣はアントニー・ブリンケン米国国務長官に宛てて、次のメッセージを発出した。「この度、メーン州ルイストンで発生した銃乱射事件により、多数の死傷者が出たとの報に接し、深い悲しみと強い憤りを覚えます。このような残忍な行為は、いかなる理由があろうとも許されません。犠牲者の方々に心からの哀悼の誠を捧げ、御遺族に対し哀悼の意を表し、負傷者の方々に心からお見舞い申し上げます」。

「週刊NY生活」
No. 935
2023年11月4日発行
ニューヨーク生活プレス社
NEW YORK SEIKATSU PRESS, INC.
71 W. 47th St., Suite 1205
New York, N.Y. 10036
Tel: 212-213-6069
www.nyseikatsu.com
◇
Publisher Ryoichi Miura
President Shigeru Hisamatsu
Vice President Jun Nishimura

公共サービス連絡先

■在NY日本国総領事館＝(212)371-8222■NY日本商工会議所＝(212)246-8001■日本クラブ＝(212)581-2223■NY日系人会＝(212)840-6942■ジェトロ＝(212)997-0400■ジャパン・ソサエティー＝(212)832-1155■日米ソーシャル・サービス(JASSI)＝(212)442-1541■日米カウンセリングセンター＝(212)720-4560■教育文化交流センター教育相談室＝(914)305-2411■ウーマンカインド＝DV日本語ホットライン(888)888-7702■アガペハウス＝世界規模の駆け込み寺「日本語110番」: www.Jhelp.com「たすけて」■APICHA＝(866)274-2429■乳がん相談 BCネットワーク＝info@bcnetwork.org■NY日本人教育審議会＝(914)921-0350■同機関運営＝NY日本人学校(203)629-9039■NJ日本人学校＝(201)405-0888■NY補習授業校＝(914)636-3770■NJ補習授業校＝(201)585-0555

木曽・田中公認会計士事務所
日系企業・個人を対象に会計・税務に関するきめ細かいサービスを提供しています。
● 会計・監査サービス
● 会社設立・経営等の相談
● 個人所得税の相談
● 税務サービス
● 会計ソフト導入・運用
● スモール・ビジネスサポート
Kiso & Tanaka, LLP
675 Third Avenue, Room 3008, New York, NY 10017
Phone: 212-972-4910 FAX: 212-867-7291
E-mail: kisotanaka@kisotanaka.com

Excellent Human Resource Solutions
QUICK GROUP
www.919usa.com
貴社の人材採用に際して、経験豊かな採用アドバイザーが、的確なヒューマンリソース・ソリューションを提供いたします。
人材紹介・人材派遣
QUICK USA,Inc. 全米で人材サービスを提供
New York Office
8 West 38th Street, Suite 802
New York, NY 10018
お問合せ: 212-692-0850
E-mail: quick@919usa.com
New York
Los Angeles
Dallas
Chicago